

重点課題	方策	自己評価		改善策	学校関係者評価	
		評価	達成状況		評価	ご意見
I	わかりやすい授業	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は人権学習を通して、安心して話せる雰囲気づくりに力点を置いたことが基礎となって、分かりやすい授業に繋げていくことができた。</li> <li>・「授業はわかりやすいかどうか」との問いには、生徒は84%、教員は93%が肯定的な評価であったが、保護者は72%に留まった。</li> <li>・要因は、必ずしも「わかりやすさ」と成績が直結していないこと、定期テストと、課題テスト等の結果に差があること等が考えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上に向けて、例えばセミナー、読書活動等の毎日の活動の見直しを進める。</li> <li>・小単元や単元ごとに復習・まとめの時間を確保し、学習内容の定着を図る。</li> <li>・生徒の理解度に合わせてヒントを提示したり、ペア学習やグループ学習など生徒同士で学び合える学習形態を取り入れたりする。</li> <li>・テスト前には、改めて学習の進め方等を指導する。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の分かりやすさが高評価であるのは、先生の努力のおかげである。あとはICT機器の使用方法により、少しでも子供たちにとってわかりやすい授業のツールになってほしい。</li> <li>・東中ライフや勉強時間の入力をタブレットで行ってみるのはどうか。</li> <li>・生徒の学力向上に向け先生方の努力の成果がみられて良い傾向となっている。</li> </ul>
	ICT機器の使用		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT機器の活用について、教員は概ね肯定的な評価であったが、生徒の肯定的な評価は64%であった。教員や教科間での使用頻度に差があること、生徒のタブレット端末の使用場面が少ないと感じていることが推察できる。</li> </ul>			
II	魅力ある人づくり	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【先生は頑張りを認めているか】との問いに、生徒、保護者ともに肯定的評価が90%を超えている。学校全体でPBSに加え「感謝の木」を推進した結果だと考えられる。</li> <li>・【適切なあいさつや言葉遣いができるか】についても生徒の89%、保護者の95%で肯定的あり、高い評価を得ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、学校全体でPBSと「感謝の木」に取り組む。</li> <li>・「あいさつ」については、生徒会等と連携するほか、PBSと「感謝の木」の視点を取り入れ、さらに高い評価が得られるようにしたい。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶は常によくできているし、感謝の気持ちもよく表現されている。</li> <li>・子供同士の評価できており、心の成長も感じられる。生徒と教師の信頼関係を十分に感じられた。</li> <li>・市人権の成果が見られ、集中して取り組むことの意義を感じることができた。</li> </ul>
	好ましい人間関係づくり		<ul style="list-style-type: none"> <li>・【困ったときに相談できる(雰囲気がある)か】との問いに保護者は92%、生徒は84%が肯定的であった。日々の丁寧な対応が高い評価につながったと考えている。</li> <li>・【いじめや差別のない学校づくり】については生徒、保護者ともに肯定的評価が90%を超えている。</li> </ul>			
III	安全安心な学校	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談した際の対応は、保護者から99%の肯定的評価を得ている。</li> <li>・【施設の管理】【防災の知識】【健康管理】についても、生徒の90%以上が肯定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーと綿密な連携を取り、今の取組を続ける。</li> <li>・安全点検を強化し、危険箇所早期発見、早期対応を行う。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の公開、学校の取組の発信に肯定的な評価が多く、良い取組がうかがえる。</li> <li>・統合に関する今後の地域とのかかわりについて今後ともご検討いただきたい。</li> </ul>
	地域とともにある学校		<ul style="list-style-type: none"> <li>・【情報を公開しているか】との問いに保護者の100%が、肯定的な評価であった。また、新設の【教育目標を知っているか】の問いは、生徒86%、保護者61%と保護者との目標の共有に課題が残る。</li> </ul>			
IV	働き方改革の推進	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マチコミによる案内文等の通知、HPや「Forms」の積極的活用を進めた。</li> <li>・教職員の時間外在校等時間の縮減については、目標が達成できたのは8月と12月であり課題は残るが、昨年度より職員は勤務時間に対する意識をもつようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Forms等の活用を積極的に進め、紙媒体の一層の削減に努める。</li> <li>・部活動も含めたすべての教育活動について点検を進め、時間外在校等時間の削減に継続的に努める。</li> <li>・年休等の計画的な取得をさらに推進する。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方の働き方改革が結果的によりよい教育効果につながると思うので、引き続き努めていただきたい。</li> </ul>

I.魅力ある授業づくり II.魅力ある人と関係づくり III.保護者・地域とともにある学校づくり IV.働き方改革の推進

評価：A.満足できる B.ほぼ満足できる C.あまり満足できない D.満足できない